

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「北アルプス安曇野ワインバレー」ブランド化推進事業～北アルプス山麓ワインツアー～		
事業主体 (連絡先)	北アルプスワインぶどう研究会 北安曇郡池田町大字会染5543		
事業区分	(6) イ 農業の振興と農山村づくり		
事業タイプ	ソフト		
総事業費	1,447,093 円	(うち支援金:)	800,000 円)

事業内容

北アルプス山麓ワインツアー 5/28, 5/29
5/28 ワイン講座 新しいワイン産地としての北アルプス地域可能性 北アルプスワインぶどう研究会生産者紹介
ANA ホリディインリゾート信濃大町くろよん特別ディナー
(北アルプスワインぶどう研究会ワインに合わせて)
5/29 ドメーヌ・ヒロキ / ル・ミリュウ
ワインぶどう畑見学、栽培講義
ワイナリー見学、質疑応答
ワイン試飲
ワイン購入



【ドメーヌヒロキ見学】

【目標・ねらい】

- ① 新しい産地としての北アルプス地域の可能性を知ってもらう。
- ② 北アルプス地域のワインの美味しさを実感してもらう。
- ③ 北アルプス地域の魅力をワインと共に発信する。

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・ツアー内容が好評で、次回ツアー企画につながった。
- ・ツアー終了時に次回ツアーへの参加申し込みがあった。
- ・アンケート内容が高評価であった。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。
①今まで北アルプス地域のワイナリーを訪問したことのない人がツアーに参加、北アルプス地域のワインの可能性に気づき、新たな取引先の開拓につながった。
②特別ディナー、ランチ、ワイナリーでの試飲を通じて北アルプス地域のワインを飲んでもらい、この地域のワインの美味しさを実感してもらった。ツアー客から好評で生産者の自信につながった。
③好天に恵まれ、ぶどう畑から望む北アルプスの絶景は大変好評だった。また、ディナー・ランチで提供された地元食材とのマリージュも好評で、北アルプス地域の観光資源としてワインが大いに活用できると確信した。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

次回ツアー企画 9/10 9/11 Moon Wine and Arts -月とワインとちひろとわたし

- 北アルプスワインぶどう研究会ワインと ANA ホリディインリゾート信濃大町くろよんホテルシェフによる マリアージュディナー
- ワイナリー見学・試飲

10/29 10/30 黒部ダム慣行とハッピーハロウィン in ANA ホリディインリゾート信濃大町くろよん

- 北アルプスワインぶどう研究会ワインと ANA ホリディインリゾート信濃大町くろよんホテルシェフによる マリアージュディナー
- ワイナリー見学・試飲

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある